## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

07-303163

(43)Date of publication of application: 14.11.1995

(51)Int.CI.

HO4N 1/00 G03G 15/22 G03G 21/00 H04N 1/04

(21)Application number: 06-096312

(71)Applicant: FUJI XEROX CO LTD

(22)Date of filing:

(72)Inventor: ONO MASASHI

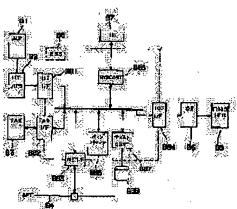
**IWATA MASAHIRO** 

## (54) IMAGE PROCESSOR

### (57)Abstract:

PURPOSE: To relieve the operation load of the operator by implementing all operations in the unit of jobs in the image processor so as to eliminate the need for changeover of the operation mode thereby confirming the setting content of each job and revising it.

CONSTITUTION: An original is set to an automatic draft feeder B1 or an image reader B2, and after a job is set by a job operation designation device 7, the operation of the image processor is started. The reader B2 reads image information on the original by photoelectric conversion and converts the image into digital image data and the data are stored in a page buffer B86 via an interface B81 while implementing image processing. When an output is enable, the image information is directly from the buffer B86 to an output device B6 via an output interface 84 and a print paper processor B5 implements post processing and write to a disk B88 is started simultaneously. The image data from the reader B2 are directly outputted for a 1st copy and data read from the disk B88 are outputted for 2nd and succeeding copies.



## **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

16.12.1998

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

13.12.2002

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁(JP)

# (a) 公開特許公報(A)

## (11) 特許出顧公開番号

က 特開平7-30316

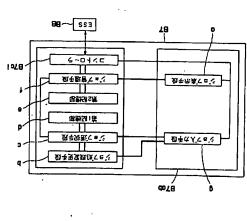
(43) 公開日 平成7年(1995) 11月14日

技術表示協所 (全11頁)	(7) 出版人 000005496 富士ゼロックス株式会社 東京都地区赤坂三丁目3部5号 (7) 発明者 小野 真史 神奈川県布老名市本郷2274帯地宿士ゼロッ クス株式会社内 クス株式会社内 クス株式会社内 クス株式会社内 クス株式会社内 (7) 代理人 弁理士 小堀 並
F1	(7) 始朝春(7) 発明者(7) 発明者(7) 発明者(7) 代別 代明者(7) 代明者(7) 代明人(7) 代明代(7) 代明人(7) 代明代明代明代明代明代明代明代明代明代明代明代明代明代明代明代明代明代明代明
- 議別記号 庁内整理番号 0 106 B - E 2 103 D 00 384 04 107 B 塔佐請求 赤緯浆 請求項の数1	华族6年(1994)5月10日 平底6年(1994)5月10日
1/00 1 15/22 1 21/00 3 1/04 1 唐強請來	4\$ 1699 - 9
(51) Int. Cl. • H 0 4 N G 0 3 G H 0 4 N	(2) 出版语句(2) 出版目

(54) 【発明の名称】画像処理装置

(57) [要約]

[目的] 操作モードにとらわれずジョブ単位に操作を可能とし、全てのジョブ内容を一括扱示することによ り、容易にジョブ内容の確認及び変更操作を可能とする 表示及び入力装置を備えた画像処理装置を提供するこ 【構成】 画像データを入力するための入力手段と、入 力された耐像データを記憶するための記憶手段と、画像 データを出力するための出力手段と、上記手段を各々独 立に処理しながら複数のジョブを制御するための制御手 段とを悩えた画像処理装置において、東行中及び実行特 ちをしているジョブを表示するジョブ表示手段aと、ジ プを選択するジョブ選択手段にと、ジョブ選択手段にに おいて選択されたジョブに対して処理条件の変更を行う ジョブ処理変更手段もとを備え、任意のジョブに対して 数定変更・処理変更・中断・再開をジョブ単位で行うよ ョブ投示手段 a に表示されているジョブから任意のジョ うに慰御する。



b)上記ジョブ表示手段に表示されているジョブから任 **ァクシミリを複合した画像処理装置に関し、特に独立し** 理しながら複数のジョブを制御するための制御手段とを a) 災行中及び災行待ちをしているジョブを投示するジ c)上記ジョブ選択手段において選択されたジョブに対 d) 各ジョブの東行状態を管理するジョブ管理手段とを **悩え、任意のジョブに対して設定変更・処理変更をジョ** 【産業上の利用分野】本発明は、複写機、プリンタ、フ て処理される複数の稼働中ジョブに対して、指定もしく は操作を行ない、各々のジョブを制御するための操作手 して処理条件の変更を行うジョブ処理変更手段と、 プ単位でするように制御してなる画像処理装置。 食のジョブを選択するジョブ選択手段と、 敦を備えた画像処理装置に関する. 備えた画像処理装置において、 [発明の詳細な説明] ョブ表示手段と、 [0000]

ファクシミリ装配等、デジタル画像データを取り扱う画 像処理装置を統合した、いわゆる複合機が普及されつつ ある。このような複合機は、各々を単体で所有する場合 に比べて、被阻の省スペース化、コストの低減等大きな 【従来の技術】近年、デジタル模写機、プリンタ装配、 [0002]

[0003] 一方、複合機では、複数の異なる操作が必 要になるため、操作が煩雑であったり、出力結果が混在 してしまうといった、複合化に伴う新たな不具合が生じ メリットを有している。

**表示部を切り換えることによって操作性を向上させた画** 【0004】この不具合を解消するため、特別昭63-279269号公報では、複合した各モード毎に操作/ 像処理装置が提案されている。 てきている。

案されているような、複合化に伴い複数のジョブを並列 [0005] また、特開昭60-81958号公報で提 に処理させることが可能な複合機においては、従来のよ うに装置全体の挙動は単純ではなく複雑な挙動を示すた め、オペレータに被阻の挙動が分かりにくいといった回 **┛が生じる。そのため、特開平1-196959号公報** にあるように、ジョブ設定部とは別に入力/出力用の表 示部を設けることにより、装留の挙動をオペレータに知 らせるようにしている。

[0006] ところで、上記のように複数のジョブを並 別に処理できる画像処理装置においては、画像のプリン ト、ファクシミリ及びネットの出力動作中に、スキャ

20

特開平7-303163

3

[請求項1] 画像データを入力するための少なくとも 5ための記憶手段と、画像データを出力するための少な くとも1つ以上の出力手段と、上記手段を各々独立に処

つ以上の入力手段と、入力された画像データを記憶す

ナ、ファクシミリ及びネットの入力助作により画像情報 あるジョブ恰報と共にファイルとして記憶され、出力時 は前記ジョブ情報に従って処理動作を行う。待ち行列中 及び処理中の任意のジョンに対して設定変更・処理変更 が説み込まれ、画像情報計位部に蓄積することにより各 出力動作の待ち行列が発生する。これら搭積された画像 **情報は、各々の画像情報に対して数定された処理内容で** のジョブ変更操作を行う場合、操作/投示部をジョブ変 **更操作を所盟の操作モードに変更し、ジョブ変更操作を** 

[0000]

2

行う場合、もしくはジョンの確認操作を行う場合、所配 きないため、常に操作モードを意識して操作しなければ たジョブを確認しなければならなかった。さらに、1つ た場合、各々の操作モートに変更して同じファイルのジ ョブ情報に対して操作する必要が生じるため、操作が非 ように任意のジョブに対して設定変更・処理変更操作を の操作モードに操作/表示:節を切り換えなければ操作で のファイルを複数の処理、例えばプリント出力とファク シミリのような処理を行い、それぞれに処理変更が生じ ならず、操作モードを変更し各々の操作モードで登録し [発明が解決しようとす? 眼題] しかしながら、 常に煩雑且つ効率が悪くなる欠点があつた。 20

[0008]本発明は、5上の問題点に鑑み、操作モー ドにとらわれずジョブ単位に操作を可能とし、全てのジ ョブ内容を一括表示することにより、容易にジョブ内容 の確認及び変更操作を可能とする表示及び入力装置を備 えた画像処理装置を提供することを目的とする。

と、画像データを出力するための少なくとも1つ以上の 出力手段と、上記手段を各々独立に処理しながら複数の 聞において、実行中及び実行待ちをしているジョブを投 れているジョブから任意のジョブを選択するジョブ選択 手段と、上記ジョブ選択手段において選択されたジョブ データを入力するための少なくとも1つ以上の入力手段 ジョブを制御するための制御手段とを備えた画像処理装 示するジョブ投示手段と、上記ジョブ投示手段に投示さ [概題を解決するための手段] そこで、本発明は、画像 に対して処理条件の変更を行うジョブ処理変更手段と、 と、入力された画像データを記憶するための記憶手段 [6000] 49 30

え、任意のジョブに対して散定変更・処理変更をジョブ 単位でするように制御してなる画像処理装置を提供する 各ジョブの実行状態を管理するジョブ管理手段とを偏

[0010]

[0011] 複数のジョブを並列に制御することができ 【作用】以下に上記構成の崀盥の作用を説明する。

この複合機器に用いられる複合表示及び入力装置におけ る操作/表示部に現在実行中及び実行待ち行列に受け付 る複数額の機器を一体化した複合機器を操作する場合、

特開平7-303163

(3)

けられたジョブ全てをジョブリストとして投示する。オペレータは、このジョブリストにより受け付けられたジョブについて価認ができる。さらに、各ジョブについての詳細的相が必要な場合を設定返更・処理変更などの操作が必要な場合・ジョブリストより所図のジョブを選択するとでよりの認めなり提供を行うとかできる。「0012」このように、ジョブはに操作することによって、操作モードを変更する操作が必要ないので、技行中及び実行やも状態のジョブの確認及び操作を行う場

合に威力を発揮する。 【0013】 【災施例】以下、図面を参照しながら災施例を設明する。本災施例においては、画像形成数配として複合機を

例に挙げて説明する。

(0014)図1は、本発明が適用される複合機のシステム特成を示す毎略図である。複合機11において認み収られた画像データは内部で画像処理された後、LAN14を通じて海来被阻に送られる。単に、福来装置から送られた画像データは複合機11において像形成されて出力される。また、複合機11において像形成されて出力される。また、複合機11に対いて場形成されて出力される。また、複合機11に対いて場形成されて出力される。また、複合機11に対いて場形は変化が可能なシステム構成になっている。

(0015)図2は、本発明が適用される複合機の機略 格成を示す断面図である。複合機は、大きくわけて、原 路面像に対応したトナー像を記録紙上に形成してコピー を形成する複合機本体M1と、複合機本体M1の原路 四面に対して原格を自動的に送り込む自動原稿送り装置 配置に対して原格を自動的に送り込む自動原稿送り装置 M2と、複合機本体M1から排出されたコピーに対して ソーティング、ステイブル止め等の後処理を行う後処理 接配M3と、LANや電路回路などのネットワーク回線 30 をの値像データの送受信を行う外部部直接配M38と、 保作者が数因に対して操作内容を指示する操作指示装置 M39から構成されている。

【0016】複合機本体M1の内部には、上側から、原 偽成四面であるプラテンガラスM4上に就配された原始 を走在して原始画像を認み込む画像説み取り装置M5 と、この画像説み取り装置M5により切られた画像情報 もしくはネットワーク上の超光接配からLAN#1によって送信された画像情報上に解码画像は20次信された画像情報または電影画像に対応が上来1によりでは続きれた世間を開発に立てた。この画像形成数H06によりに発展を成数表出のに対して記録紙を提出M6と、この画像形成数型M6に対して記録紙を供給する結紙装置M7とが配数

49

(0017]上記自動原稿送り装留M2は、複合機本体1の上断に設けられたプラテンガラスM4を周閉自住に覆うように設けられてあり、原稿報配トレイM8に有載された頃類が送りローラ(図示せず)及び観送へルトM8により1枚ずつ弧次プラテンガラスM4上に送られて原品準備の数み取りが行われ、その後、原質は観送へルトM9及び排出ローラ(図示せず)により原稿排紙トレトM9及び排出ローラ(図示せず)により原稿排紙トレ

イM10に排出される.

(10018) 画像競み取り装配M 5は、光学系として、 臨光ランプM 11、複数の反射ミラーM 12、レンズM 13、イメージセンサM 14 等を超えており、臨光ラン ブM 11、反射ミラーM 12 をブヴテンガラスM 4 に治 つて移助させ、原路の高級の超級を自近的な画像信号に 収換する。この画像信号は、画像競み取り装配M 5の内 部に電気系として設けられているA D 変換回路のにより 部に電気系として設けられているA D 変換回路のにより がは移述するの理解に供給され、所にの信号処理を受け 方だりル形態の画像データに変換される。この画像デー がは移述するの理解に供給され、所定の信号処理を受け 大後、画像形成装配M 6 しくはネットワーク上に必然来 数間または電話回線 # 2 により通信数据等に供給され 【0019】画像形成技配M6は、処理部からのデジタル画像データに従って、局知の電子写真法により記録用紙上にトナー像を形成するものであり、帯電技配M15により均一に帯電された感光体ドラムM16の投画を、レーザー腐光技配M17からのレーザー光により緩光して静電指像を形成する。

20 て砂粒指像を形成する。 (0020)レーサー酸光粧四N17は、画像競斗板り 板面N5から回像ケータに基づいて駆撃電流が変励される半球体レーザー等の・サーボギで(図示セす)、アーガー等サイをのドーナー等をあ光体ドラムN160数面の移動方向と直交する方向に図扱的5に届向する回転参画数N18、反射ミラーN19等から構成されている。

【0021】感光体ドラムM16上の静電潜像は、現像

器M20あるいはM21により現像されて感光体ドラムM16上に所鉛色のトナー像が形成され、このトナー像は、転写装配のトナー像が形成され、このトナー像は、転写装配のいずれから軽路Aに沿って送られてそれがイイズの異なった用紙が収砕される部が124でインイドイイメの異なった用紙が収砕される部様を収析する、ドレイM7 はは両面類写のための記録紙を一時的に収得する中間トレイ、M7 eは数百枚の記録紙を収析する大きの目トレイ、M7 eは数百枚の記録紙を収析する大きの目トレイである。転写後に総光体ドラムM16の数面と収めた残留トナーは、クリーニング装置M23により格式される。

[0022] 転写後の記録紙は、剥離装団M24により 感光体ドラムM16から剥磨され、コンペアM25で定 有装置M26に搬送され、定泊処理を受ける。定泊後の 用紙の経路は、切り歳えゲートM27により、後処理接 四M3に進む経路と、両面複写のために反応装置M2 8を介して中間トレイM74に進む軽路Cのいずれかに 切り核えられる。両面複写の場合には反応装置M28で 配数板の表型が反応され、中間トレイM74を経由し経 配料に沿って再度面像に装置M6に供給され、今度に 記録紙の質面にトナー像が形成された後、後処理装置M 3に送られる。

【0023】画像形成装置M6から後処理装置M3に排

ಜ

出された記録紙は、切り換えゲートM29により、経路 Dと経路らのいづれかに切り換えられる。程路Dに進ん だ記録紙はそのまま画像面を上にして経路Fに送られ、 経路Eに進んだ記録紙は反転装置M30で表現が反転さ

れて経路下に送られる。

[0024]経路下を進む記録権は、切り換えゲートM31により、頂部トイイM32に向かう整路Cと、谷間の後後型便を受ける経路日に扱り分けられる。経路日に造んだ記録様は重正搬送ペルトM33により経路1に治って下方に向かって搬送され、切り機えゲートを発31におって下力に向かって搬送され、切り機大ゲートを発31によっとジスイブル止めの処理を受ける経路1に他のだ記録様が簡まったら、ステイブラM37によりスティブル止めされる。なお、ジグネチ・出力の場合は記録権の折り目となる中央部がスティブル止め立れに記録権の折り目となる中央部がスティブル止め立れた記録権の折り目となる中央部がスティブル止め立れた記録権の折り目となる中央部がスティブル止め立れた記録権の折り目となる中央部がスティブル止め立れる。12より下方に向かって搬送され、ソータビンM35にかり近過に提出される。

【0025】図3は、本発明に係わる画像処理装置の一 [0026] 図3において、画像処理部 (ESS:EI ectronic Sub. System) B8は、オ であるジョブ動作指定装置B7、自動原格送り装置(A DF: Automatic Document, Feed 2、出力装置(10T)B6、及び印字用紙後処理装置 (FINISHER) B5が連結され、ジョブ動作に従 コマンド/ステータス信号及び画像入力信号を制御する 入力インタフェース(I I T – I /F)B 8 1、コマン ンタフェース (10T-1/F) B84、ファクシミリ (FAX) B3とのコマンド/ステータス信号及び画像 **信号を制御するファクシミリインタフェース(FAX-**I/F) B82、ネットワークに接続された外部機器と のコマンド/ステータス信号及び画像信号を制御するネ ットワークインタフェース (NET-1F) B83, 入 力画像データを一時格納させるためのページパッファB 86、及びディスクコントローラB87とディスクB8 8からなる大容量のデータ蓄積用メモリとしてのディス ペレーションパネル等のユーザインタフェース (U1) ドノステータス信号及び画像出力信号を制御する出力イ T:System Controller) B852, er) B1、画像説み取り装置 (IIT/IPS) B って慰御するためのシステム慰御部(SYS. CON **実施例を示すハードウェアブロック図である。** クコントローシュニットから権成される。

[0027]まず、画像路み取り装図B2からの入力、出力装図B6への出力の場合について説明する。自動館路辺を装図B1ちしては画像説み取り装図B2のプラテン上に原稿をセットし、ジョブ助作指定装図B7によってショブ助作を設定した後スタートボタンを押下すると、画像説み収り装図B3は、光視変徴により原数の画

特開平7-303163

3

ータを出力する。出力インタフェースB84へ出力され た画像データは、出力装1186において画像データから 生成された 2 値データに非づきレーザ光のオン/オフを てページバッファB86:瓜次格納される。その際、出 力可能な状態であれば、ページパッファB86から直接 出力インタフェースB81を介して出力装置B6へ転送 し、印字用紙後処理装置35で後処理が実行されると同 時にディスクB88に供き込みを開始する。直接出力が を行う。出力は、ページ、パッファB86からのみ行われ るが、ページバッファB 16への固像データ格粧は、画 **像説み取り装置B2からの入力及びディスクB88から** の説み出しの2通りある、基本的な動作は、1部目は画 し、2部目以降はディスパB88から読み出した画像デ 像信報を読み取り、デジッル画像データへの変換及び画 不可能であれば、ディスプB88への哲き込み関始のみ **像処理を施しながら、入りインタフェースB81を介し** 像説み取り装置B2からい入力画像データを直接出力

(0028) 画像競み取り整図B2からの画像情報入力に代わり、ファンショリごるいはネットワークに接続された外部機器からの画像件機の入力についても同様に動作する。ファクショリ・ンタフェースB82を介してページパッフアB8に手縛され、ネットワークインタフェースB83代がしてページパッファB8に右縛され、ネットワークインタフェースB83代がしてページパッファB86に徐約され、国鉄に動作する。

各画楽年に制御して観点により中間関画像を再現するこ

とにより像形成させる。

2

[0029] また、出力において、出力独別 B 6の代わ30 Dにファクシミリあるいにネットワークに接続された外部機関の場合にも同様に、ページパッファ B 8 からファクシミリインタフェーン B 8 2、あるいはネットワークインタフェース B 8 3、出力される。

(0030)なお、ペーシバッファB86と各処理プロックとのアクセスは、インージバスのバスアービトレーションによって同時に行えれる。また、ページバッファB86と各処理プロックに、時分割で処理を行い、入力処理と出力処理は並列に及理される。

【0031】図4は、本資明に係わるジョブ動作指定数配 B 7の概略図である。

9

[0032] 図4において、ジョブ動作指定数階Bでは、入力部である透明タッチパネルBでaとこの返明タッチパネルに対向した形状の投示部であるディスプレイBrbとの一体構造からなるコントロールパネル部と、コントロールパネル部の表示及び入力の関切を行う勧卸

[0033] 師記透明タッチパネルB7aは、光学方式、透明电散(抵抗股)方式、節包容量方式、圧力センサガ式などの各種総出方式のうちいずれかの終出方式によって構成され、オペレータの指導による押圧力をキー

20

9

【0034】 伯記ディスプレイB7 bは、液晶ディスプ レイ (LCD)、プラズマディスプレイ (PDP)、発 光ダイオードディスプレイ(ELD)、静虹記録投射型 ディスプレイ(ECD)、CRTディスプレイ等により 入力信号として制御部B7cに送るようになつている。 構成されている。

【0035】図5は、本発明を適用したジョブ動作指定 技田B7のプロック図である。

けられたジョブを全て表示し、この全てのジョブに対し て操作を可能とするジョブ表示手段である。gは、ジョ ブ表示手段 a で表示されたジョブを選択し、操作内容を [0036] 図5において、aは現在実行中及び受け付 入力するジョブ入力手段である。

ブの実行状態等を監視し、現在の各ジョブの実行状態を ジョブは第2記位部eに記憶され、ジョブ管理手段fに [0037] B7abは、図4における透明タッチパネ ルB7aとディスプレイB7bとの一体構造からなるコ ントロールパネル部で、ジョブ投示手段 a とジョブ入力 手段8の他、複合機全ての表示及び操作を行う。全ての よって管理される。更に、ジョブ管理手段「は、各ジョ ジョブ表示手段 3 に表示する。ジョブ入力手段 8 で選択 されたジョブは、ジョブ選択手段でによって第2記位部 eより第1記位部内に説み出され、この第1記位部内に おいて入力手段8からのオペレータの指示によりジョブ 処理変更手段もによって処理変更操作が行われ、決定し た内容は再び第2配位部 のに格納される。

20

理をするために画像処理部B8ヘコマンド/ステータス [0038] B7c1は、ジョブ動作指定装置B7の前 記各手段を所定の動作に従い制御し、オペレータによつ てコントロールパネル部B7abで散定された所望の処 **信号を送ったり、画像処理部B8からのコマンド/ステ 一夕ス信号を制御するコントローラで、所定の動作をさ** せるためのプログラムを記憶したメモリ、CPU (Ce niral Processing Unit) 等から

ト表示部U11には、図6中に示したように、現在処理 【0039】図6は、本発明を適用した実施例のコント ロールパネル部のジョブコンソール部U1である。この ジョブコンソール部U1は、ジョブリスト投示部U11 とジョブ操作部U12から構成されている。ジョブリス る。図中し1に示されるJob1は、"印刷"動作であ Terminal) →10T (Image Outpu t Terminal)」の投示によりコピージョブで 中及び処理待ち状態になっているジョブ全てを表示す ることが示され、「IIT (Image Input

40

る場合は、「全ての」のもを選択」U12aの操作1回 現在受け付けられているジョブが一目瞭然であり、複数 の機能のジョブの状態が操作モード切換えの必要なく確 U11のジョブリストのジョブを選択することにより選 択されたジョブリストが反転して、オペレータに選択さ れたことを知らせ、この選択したジョブに対してジョブ 操作部U12により「変更」U12b、「停止」U12 c、「再開」U12d、「破漿」U12eなどの操作を LI回袋コピージョブの1枚原稿で、出力待も状態であ ることがわかる。L3及びL4に示すジョブは、それぞ れコピーとファクシミリの両方に出力する 1 枚原稿でし 行うことができる。また、全てのジョブに対して操作す 2 同様出力待ち状態であることがわかる。このように、 認することができる。ジョブの処理を変更したい場合、 で全てのジョブを選択することができる。 2

[0040]また、各ジョブの詳細設定を確認及び変更 したい場合は、上記の要質で選択反転したジョブを再度 選択するか、ジョブ操作部U12の「変更」U12bを **選択することにより、図7に示す、ジョブ設定表示部U** 7」 U21を選択することで当該ジョブの設定内容が変 2において行うことができる。変更操作後、「設定終

更完了する。

[0041] 図8, 図9は、本発明に係わる制御のフロ 取り装置B2、ファクシミリB3あるいはネットワーク 一チャートである。以下、各々のフローにしたがって説 明する。なお、以下の説明中の入力処理とは、画像説み に接続された外部機器からの画像データをページパップ アB86に格納する処理であり、出力処理とは、ページ バッファ B 8 6 に格納してある画像データを、出力装置 B6、ファクシミリB3あるいはネットワークに接続さ れた外部機器に転送する処理のことである。 30

[0042]以下、図8に示す入力フローについて説明

タが出力中かもしくはハードディスクへの転送未完了の 可能ならば、入力ステップ2に進み領域確保を行う。 領 【0043】入力ステップ1:入力画像データを格納す 域循環ができない場合は、ページバッファ内の画像デー る質域をページバッファ内に確保可能かどうかを調べ、 ためであり、それらの処理が終了するまで特たされる \$ 20

入力ステップ2:入力画像データを格納するため、領域 能であれば入力ステップ5に進み、出力処理を行う。 入力ステップ4: 入力と同時に出力が可能かを調べ、 入力ステップ3:入力処理を起動する。(S13) 入力ステップ5:出力処理を起動する。(S15) 可能であれば入力ステップ6に進む。(S14) をページバッファ内に確保する。(S12) (特機状態に移行)。 (S11)

ハードディスクへ仍き込む処理を起動する。位き込み処

ボが点徴することによりオペレータに知らせる。U11 50

あることを示し、"2/5"と扱示することにより5枚 の原稿のうち2枚まで出力が終了していることを示して いる。また、現在ジョブリスト中のどのジョブが動作中 か否かは、投示されている」のもの"10T"などの表

入力ステップ6:入力処理の終了後、入力画像データを

理終了後、待機状態のジョブがあれば、それを起動し入 入力ステップ7:この入力画像データが最終のものであ るかを聞く、最終のものでなければ、次の入力画像デー タについて入力ステップ1から繰り返す。 最終の入力画 像データであれば次に出力フローに移行する。(SI カステップ1から処理を再開する。(S16)

であるかのチェックを行なう。出力が不可能の場合、他 [0044] 出力ステップ1:まず出力装置が出力可能 のジョブの出力処理が行われているか、もしくはエラー 出力ステップ2:ハードディスクから所定の画像データ 出力ステップ5:ページパッファとディスク内の画像デ し、完了していれば、特機状態のジョブの処理を再開す 出力ステップ4:出力ステップ2、3の処理を繰り返 出力ステップ3:出力処理を起動する。(SO3) 次に、図9に示す出力フローについて説明する。 を順次ページバッファに読み出す。(SO2) 状態であり、待機状態になる。(SO1) **5.** (SO4)

図10は、本発明を適用した実施例のジョブの詳細設定 (90

Job 2 L 2 を反転投示状態にする (SU11), これ 作部U12中の「変更」を選択するか、反転しているジ ョブリストU11のJob2L2を再度選択することに タは、ジョブリストU11より現在処理中及び処理待ち 状態のジョブを知ることができる。 Job 2 L 2 の処理 変更、散定変更及び確認を行う場合、ジョブリストリ1 により、このJob2に関する処理及び数定についての 操作が可能となる。処理を変更する場合は、この状態で 2)、「再開」U12d (SU13)、「破棄」U12 e (SU14)のいずれかを選択することにより操作で きる。ただし、「停止」U12cを選択し、「再開」U 12 dするまでに行う処理については省略する (SU1 3)、 設定内容の確認及び変更を行う場合は、ジョブ機 よりジョブ散定表示部U2を表示 (SU15) して散定 変更することができる (SU16)。 設定内容の確認及 **が設定校正が終了したらジョブ設定投示部U2内の設定** 終了し21を選択することにより、ジョブの設定内容及 **表示を説明するフローチャートである。まず、オペレー** の確認/変更する場合のコントロールパネル部の操作、 1の10b2L2が表示されている箇所をタッチして、 ジョブ操作部U12中の「停止」U12c (SU1 O数7する (SU17)。

[0045] なお、ここでは、実行待ち状態のジョブの 処理変更の説明にとどまっているが、本発明の操作/扱 示形態によれば、選択したジョブを停止/再開し、同僚 の操作をすることにより実行中でもジョブの処理変更が

特開平7-303163

9

2

[0046]

ドを切り換えることなく言てのジョブの状態の散定内容 の確認及び変更ができる。従って、オペレータの操作負 **【発明の効果】以上の説!!から明らかなように、本発明** によれば金ての操作をジョブ単位で行うため、操作モー 担を軽減することができいという効果を芬する。 【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明が適用::れる複合機のシステム構成を 【図2】 本発明が適用にれる複合機の概略構成を示す 示す概略図である。

2

【図3】 本発明に係わる。画像処理装置の一実施例を 示すハードウェアブロッジ図である。 断面図である。

【図4】 本発明に係わいジョブ動作指定装置の概略図

[図5] 本発明が適用される複合機のジョブ動作指定 鞍田のブロック図である。 7.85.

【図6】 本発明を適用した画像処理装置の実施例のコ ントロールパネルのジョパロンソール部である。

【図7】 図6に示すコントロールパネルのジョブコン

20

出力ステップ6:ジョブ終了処理を行い終了する。(S

ータを消去する。(SO5)

ソール部の詳細を示す図1.ある。

【図8】 本発明に係わる・画像処理装置の入力部の制御 を示すフローチャートである。

【図9】 本発明に係わる画像処理装置の出力部の制御 を示すフローチャートである。 【図10】 本発明を適月した収施例のジョブの詳細散 定の確認/変更する場合のコントロールパネル部の操 作、表示を説明するフローチャートである。

[ 符号の説明]

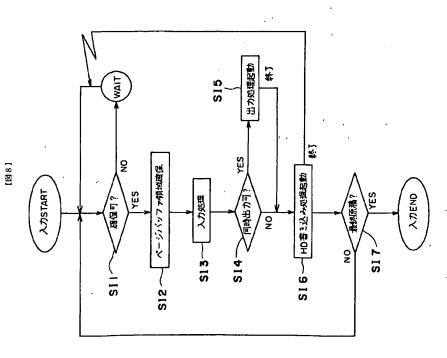
ト、M10:原稿排紙トレイ、M11:解光ランプ、M 9:反針ミラー、M20, M21;現像器、M22:低 M1:複写装置、M2:自動原稿送り装置、M3:後処 理装置、M4:プラテンスラス、M5:画像説み取り装 四、M6:画像形成装置、M7:給紙装置、M7a~7 12:反射ミラー、M13:レンズ、M14:イメージ センサ、M15:帯電装器、M16;磁光体ドラム、M e:トレイ、M8:原粒色、Bトレイ、M9:密添ペプ 17; レーザー段光数超、M18:回転多面数、M1 30

聞、M25:コンベア、N26:定符数間、M27:4J ート、M30:反転装B、M31:切り換えゲート、M り換えゲート、M28:反転装置、M29:切り換えゲ 32: 頂部トレイ、M33: 垂直撥送ベルト、M34: 切り換えゲート、M35:ソータピン、M36:保持ト M39:操作指示装图、M40:画像压稳/伸長器、S 6:出力部の処理ステップ、SU10~SU19:ジョ 写装置、M23:クリーニング装置、M24:剥離装 レイ、M37:ステイプラ、M38:外部入出力装留、 11~S17:入力部の処理ステップ、SO1~SO <del>6</del>

20

ブ動作指定装置の入力操作ステップ

8



特開平7-303163

6

## This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
□ other:

## IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.